

輸送

ダイヤ改正における主な施策

改正日	新幹線	在来線
1988. 3. 13 (日) (昭和63年)	東北新幹線「やまびこ」「あおば」増発 東北新幹線速達タイプ「やまびこ」新設 上越新幹線「あさひ」「とき」増発	青函トンネル開通、上野～札幌間に寝台特急「北斗星」デビュー 中央線「あすさ」増発、甲府発着列車を「かいじ」に改称 東北・高崎線の普通電車を池袋に乗り入れ 東北線・京浜東北線(田町～田端)・横浜線のデータイムに快速運転開始
1988. 7. 6 (水) (昭和63年)		山手線増発、全車両を205系に統一 東海道線「湘南新宿ライン」新設
1988.12. 1 (木) (昭和63年)		京葉線新木場～西船橋・南船橋、千葉みなと～蘇我間開業、武蔵野線を新木場・南船橋に乗り入れ
1989. 3. 11 (土) (平成元年)	東北新幹線「やまびこ」増発 「あさひ」と「かがやき」の接続体系強化	常磐線に「スーパーひたち」デビュー、最高速度130km/hで運転、「ひたち」増発 東海道線に2階建てグリーン車を投入、快速を新設
1990. 3. 10 (土) (平成2年)	東北新幹線「くろこま高原駅」開業 「やまびこ」一部13両化(2階建てグリーン車連結) 上越新幹線で国内最高速度275km/h営業運転開始	東海道線に「スーパービュー踊り子」デビュー(1990.4.20～) 「スーパーひたち」を増強 京葉線東京開業、快速運転開始 総武快速・横須賀線に2階建てグリーン車を投入 山手線に「6扉車」を試行投入
1990.12.20 (木) (平成2年)	ガーラ湯沢駅開業、「GALAスキー場」オープン	
1991. 3. 16 (土) (平成3年)	「やまびこ」一部16両化(2階建てグリーン車連結)	相模線全線電化・205系投入、八王子乗り入れ開始 常磐線に2階建て普通車を投入、朝通勤時土浦～上野間に快速を新設 成田空港駅開業、「成田エクスプレス」デビュー(1991.3.19～)
1991. 6. 20 (木) (平成3年)	新幹線東京開業 ・東北・上越新幹線201本中、193本が東京発着となる	
1991.12. 1 (日) (平成3年)		山手線全編成に「6扉車」を1両増結し、11両運転開始
1992. 3. 14 (土) (平成4年)	「かがやき」増発による「あさひ」の停車駅変更	東海道線にオール2階建て新型通勤電車(215系)を投入(1992.4.20～)
1992. 7. 1 (水) (平成4年)	山形新幹線開業「つばさ」デビュー	山形新幹線アクセス特急「こまかさ」新設
1992.12. 3 (木) (平成4年)		空港第2ビル駅開業、「成田エクスプレス」大船延長
1993. 3. 18 (木) (平成5年)	東北・上越朝通勤対応列車の予定臨化	「成田エクスプレス」編成増強
1993. 4. 10 (土) (平成5年)		京浜東北線・南武線に新型通勤電車(209系)を投入
1993. 7. 2 (金) (平成5年)		内房・外房線に「ビューさざなみ・わかしお」デビュー
1993.12. 1 (水) (平成5年)	東京発着列車の拡大 ・213本中、204本が東京発着となる	磐越西線に「ビバあいつ」デビュー
1994.12. 3 (土) (平成6年)	山形新幹線「つばさ」増発	中央線に「スーパーあすさ」デビュー、130km/h運転開始 総武快速・横須賀線に新型近郊電車(E217系)を投入、成田～東京間に通勤快速を新設 横浜線全編成に「6扉車」を1両増結し、8両運転開始
1995.12. 1 (金) (平成7年)	東北新幹線全面ダイヤ改正 ・東京～那須塩原間に「なすの」新設 ・東京～仙台間「やまびこ」増発 ・東京～盛岡間速達「やまびこ」増発 山形新幹線「つばさ」7両化	宇都宮・高崎線の池袋発着列車の一部を新宿に延長 常磐線上野～土浦間に通勤型交直流電車(E501系)を投入
1996. 3. 16 (土) (平成8年)		埼京線を恵比寿に乗り入れ 八高線八王子～高麗川間電化・209系投入、川越～八王子・立川、高麗川～東京間直通運転開始
1996.12. 1 (日) (平成8年)		武蔵野線8両化完了
1997. 3. 22 (土) (平成9年)	秋田新幹線開業「こまち」デビュー 「つばさ」併結「やまびこ」8両→10両化 東北新幹線275km/h営業運転開始	北越急行(株)「ほくほく線」開業、「はくたか」デビュー
1997.10. 1 (水) (平成9年)	長野新幹線開業「あさま」デビュー 上越新幹線東京～高崎・越後湯沢間に「たにがわ」新設 東京駅新幹線ホームの増設(2面4線) 定期列車全列車が東京発着となる 東北新幹線でE4系運転開始(1997.12.20～)	常磐線に「フレッシュひたち」デビュー
1998. 3. 14 (土) (平成10年)		東海道・総武快速・武蔵野線等の増発
1998.12. 8 (火) (平成10年)	秋田新幹線「こまち」5→6両化 上越新幹線「あさひ」に新型車両(E2系)投入	常磐線「ひたち」をすべて「フレッシュひたち」化
1999.12. 4 (土) (平成11年)	山形新幹線新庄延伸	
2000. 3. 11 (土) (平成12年)		東北線に「スーパーはつかり」デビュー 中央・総武緩行線に新型電車(E231系通勤タイプ)を投入 仙石線「あおば通」延伸開業
2000.12. 2 (土) (平成12年)	新幹線200系リニューアル車運転開始	武蔵野線を海浜幕張に乗り入れ
2001.12. 1 (土) (平成13年)	上越新幹線E4系+E4系運転開始(2001.5～) 「つばさ」併結「やまびこ」の全列車E4系化	湘南新宿ラインがデータイムを中心に運行開始 中央線「あすさ」「かいじ」に新型車両(E257系)投入
2002. 3. 23 (土) (平成14年)		「はくたか」増発、ほくほく線内160km/h運転開始
2002.12. 1 (日) (平成14年)	東北新幹線盛岡～八戸間開業 「はやて」運転開始 東北新幹線「はやて」、秋田新幹線「こまち」に全車指定席を導入 上越新幹線「あさひ」を「とき」に改称	新幹線アクセス特急「スーパー白鳥」「白鳥」「つがる」新設 湘南新宿ラインで夜間帯を中心に増発 埼京線大崎延伸、りんかい線との相互直通運転開始
2003.10. 1 (水) (平成15年)		「成田エクスプレス」四街道新規停車・品川停車拡大
2004. 3. 13 (土) (平成16年)	上越新幹線「本庄早稲田駅」開業 E4系高崎分割併合開始 「盛岡やまびこ」E2系増投入	「成田エクスプレス」増発
2004.10.16 (土) (平成16年)		「さざなみ」「わかしお」に新型車両(E257系)投入 湘南新宿ラインで通勤時間帯を中心に増発、新型車両(E231系)統一で到達時分を大幅に短縮 湘南新宿ライン・宇都宮・高崎線に普通列車グリーン車を導入 埼京線とりんかい線の相互直通運転を拡大
2005. 3. 1 (火) (平成17年)		「はくたか」を新型車両(681・683系)に統一 寝台特急「さくら」「あさかぜ」廃止、「はやぶさ」「富士」統合
2005. 7. 9 (土) (平成17年)		常磐線に新型車両(E531系)投入、データイム上野～土浦間に毎時1本「特別快速」新設
2005.12. 10 (土) (平成17年)	「はやて」「つばさ」「こまち」増発 「あさま」全車禁煙化 大宮～越後湯沢間全列車240km/h運転	房総特急にE257系増投入、「わかしお」増発
2006. 3. 18 (土) (平成18年)		東武鉄道との特急列車直通運転開始(新宿～東武日光・鬼怒川温泉間 1日4往復) 埼京線・りんかい線の相互直通運転拡大 寝台特急「出雲」廃止、「日本海1号・4号」青森～函館間廃止 中央快速・青梅・五日市・八高線にE233系投入(2006.12～)
2007. 3. 18 (日) (平成19年)		常磐線中電E531系統一化130km運転開始・普通列車グリーン車投入 山崎空海鉄道開業、東北本線との相互直通運転開始 京浜東北線・根岸線にE233系投入(2007.12～)
2008. 3. 15 (土) (平成20年)	早朝の仙台発「はやて」増発 東京着19時台に上り「こまち」新設 東京～新白河間DS-ATC化による 「やまびこ」到達時分短縮	「成田エクスプレス」品川発2往復増発、新宿発・横浜発着の一部列車運転区間延長 湘南新宿ライン増発 寝台特急「北斗星1号・4号」運転取り止め(津軽海峡線工事による) 「日本海2号・3号」廃止、寝台急行「銀河」廃止
2009. 3. 14 (土) (平成21年)	夕時間帯の仙台行「はやて」新設 大宮～越後湯沢間DS-ATC化による「とき」「たにがわ」 「あさま」到達時分短縮	「はくたか」増発(2009.6～) 湘南新宿ライン等で夜間帯増発 寝台特急「はやぶさ」「富士」廃止 「ムーンライトながら」「ムーンライトえちご」臨時列車化
2010. 3. 13 (土) (平成22年)	越後湯沢～新潟間DS-ATC化による「とき」到達時分短縮	「成田エクスプレス」の増発、新型車両(E259系)投入 寝台特急「北陸」・急行「能登」臨時列車化
2010.12. 4 (土) (平成22年)	東北新幹線八戸～新青森間開業 「はやぶさ」E5系運転開始(2011.3.5～)300km/h 運転開始	新青森からの新たな特急体系を構築(「スーパー白鳥」「白鳥」「つがる」) 武蔵野線から大宮直通列車「しもうさ号」「むさしの号」の新設 「水上」臨時列車化、「おはよう号」ホームタウンとちぎ」廃止
2011. 3. 12 (土) (平成23年)		南武線データイムの快速列車新設、夜間帯増発
2012. 3. 17 (土) (平成24年)	東北新幹線 E5系追加投入 山形新幹線「つばさ」到達時分短縮	「スーパーひたち」「フレッシュひたち」に新型車両(E657系)投入 寝台特急「日本海」「きたくに」廃止

1日当たりの列車キロの推移(ダイヤ改正時)

(単位:千キロ)

年月日	1987.4.1	1988.3.13	1989.3.11	1990.3.10	1991.6.20	1992.3.14	1993.3.18	1993.12.1	1994.12.3	1995.12.1	1996.3.16	1997.3.22	1998.3.14	1998.12.8	1999.12.4
新幹線	55.2	66.1	66.3	66.4	67.5	67.5	68.6	69.0	69.6	71.5	71.5	73.7	87.0	90.1	89.2
在来線	563.1	604.6	637.0	645.9	654.4	653.0	652.3	642.4	634.8	633.1	633.8	630.3	619.1	619.6	616.9
(首都圏:普通列車のみ)	342.4	367.3	396.6	406.8	411.1	411.5	411.4	411.1	409.5	408.9	409.8	409.9	410.4	411.1	411.0
合計	618.3	670.7	703.3	712.3	721.9	720.4	721.0	711.4	704.4	704.6	705.3	704.0	706.0	709.7	706.1

年月日	2000.12.2	2001.12.1	2002.12.1	2004.3.13	2004.10.16	2005.3.1	2006.3.18	2007.3.18	2008.3.15	2009.3.14	2010.3.13	2010.12.4	2011.3.12	2012.3.17
新幹線	88.4	88.7	94.0	94.0	94.0	94.0	94.8	94.8	94.8	95.0	95.0	101.1	104.5	104.6
在来線	616.7	618.5	613.7	614.3	617.8	617.4	617.7	618.0	616.0	615.3	615.6	607.3	607.9	594.7
(首都圏:普通列車のみ)	411.2	412.7	414.7	415.7	419.4	419.4	418.7	418.8	419.1	418.9	419.7	419.7	419.6	417.1
合計	705.1	707.2	707.7	708.3	711.8	711.4	712.5	712.8	710.8	710.3	710.6	708.4	712.4	699.3

列車キロ:本線上を走行した列車の走行キロで、駅や区所構内の入換は含まない。

1日当たりの車両キロの推移(ダイヤ改正時)

(単位:万キロ)

年月日	1987.4.1	1988.3.13	1989.3.11	1990.3.10	1991.6.20	1992.3.14	1993.3.18	1993.12.1	1994.12.3	1995.12.1	1996.3.16	1997.3.22	1998.3.14	1998.12.8	1999.12.4
新幹線	66.2	75.7	76.9	75.6	77.2	77.2	79.0	79.6	80.9	85.0	85.0	91.7	103.7	110.7	107.0
在来線	423.4	443.7	473.8	484.7	493.4	500.5	502.6	497.3	497.1	498.1	499.9	498.6	491.4	493.6	491.4
(首都圏:普通列車のみ)	298.1	316.4	345.4	357.5	362.5	368.4	369.4	370.7	372.9	374.6	376.2	378.7	380.3	381.4	382.9
合計	489.7	519.4	550.7	560.3	570.5	577.6	581.6	576.9	578.0	583.2	584.9	590.3	595.1	604.3	598.4
関東大手民鉄社平均(年度計)	26.5	27.4	28.5	29.3	30.1	31.1	31.9	32.7	—	—	33.2	32.9	33.4	33.8	34.2

年月日	2000.12.2	2001.12.1	2002.12.1	2004.3.13	2004.10.16	2005.3.1	2006.3.18	2007.3.18	2008.3.15	2009.3.14	2010.3.13	2010.12.4	2011.3.12	2012.3.17
新幹線	103.1	100.9	109.6	109.1	109.1	109.1	112.1	112.1	112.0	112.0	112.0	119.5	122.8	122.8
在来線	494.2	498.2	495.9	497.0	506.3	507.4	508.5	510.0	509.1	508.8	510.3	504.8	505.1	497.5
(首都圏:普通列車のみ)	387.0	390.6	392.5	393.5	403.4	403.4	404.0	406.0	407.3	408.6	409.7	408.8	409.2	407.7
合計	597.3	599.1	605.5	606.1	615.4	616.5	620.6	622.1	621.0	620.8	622.3	624.3	627.9	620.3
関東大手民鉄社平均(年度計)	34.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

車両キロ:列車キロに編成両数を掛けた値。

1日当たりの列車本数(ダイヤ改正時)

(単位:本)

年月日	1986.11.1 (国鉄)	1988.3.13 (JR発足初)	1990.3.10	1991.6.20	1992.7.1	1993.12.1	1994.12.3	1995.12.1	1996.3.16	1997.3.22	1998.3.14	1998.12.8	1999.12.4	2000.12.2	2001.12.1	2002.12.1	2004.3.13
新幹線	159	200	203	204	208	216	217	232	232	239	305	305	304	304	304	307	307
在来線	10,257	10,975	11,780	11,915	11,955	11,903	11,801	11,831	11,849	12,014	12,000	12,011	12,017	12,160	12,192	12,187	12,220
合計	10,416	11,175	11,983	12,119	12,163	12,119	12,018	12,063	12,081	12,253	12,305	12,316	12,321	12,464	12,496	12,494	12,527

年月日	2004.10.16	2005.3.1	2006.3.18	2007.3.18	2008.3.15	2009.3.14	2010.3.13	2010.12.4	2011.3.12	2012.3.17
新幹線	307	307	309	309	310	311	311	322	328	327
在来線	12,173	12,171	12,236	12,362	12,357	12,377	12,450	12,377	12,404	12,430
合計	12,480	12,478	12,545	12,671	12,667	12,688	12,761	12,699	12,732	12,757

注1):旅客列車のみ(ただし回送を除く) 注2):定期列車+季節列車

輸送人キロ・輸送人員の推移

(単位:億人キロ、百万人)

年度	1987	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
輸送人キロ	新幹線	1	9	10	11	12	13	14	14	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16
	定期外	120	150	151	153	159	161	161	162	161	167	171	167	172	177	182	176	164	159
	合計	121	160	162	165	171	174	175	176	177	182	187	183	188	193	199	193	181	176
輸送人員	在来線	586	736	738	740	728	721	719	714	709	705	705	707	712	724	724	720	720	714
	定期外	336	384	385	390	373	364	365	362	362	363	364	361	364	370	382	379	367	358
	合計	923	1,121	1,123	1,131	1,101	1,086	1,084	1,076	1,071	1,068	1,070	1,067	1,072	1,082	1,106	1,103	1,088	1,078
合計	1,044	1,281	1,285	1,296	1,273	1,261	1,259	1,253	1,249	1,251	1,257	1,251	1,261	1,276	1,305	1,296	1,269	1,255	1,250
輸送人員	新幹線	49	77	79	82	86	89	90	91	92	92	92	91	93	94	96	94	88	86
	在来線	5,062	6,041	6,047	6,053	5,959	5,887	5,873	5,842	5,825	5,821	5,842	5,821	5,872	5,954	6,130	6,117	6,051	6,018
	合計	5,068	6,059	6,066	6,073	5,978	5,906	5,892	5,861	5,845	5,850	5,885	5,862	5,910	5,990	6,169	6,157	6,088	6,055

注1):新幹線と在来線とを乗り継ぐ場合があるので、輸送人員の合計値は新幹線・在来線の単純合計値とは一致しません。

注2):表示単位未満は切り捨てです。

運輸収入の推移

(単位:億円)

年度	1987	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
新幹線	定期	15	132	144	159	167	184	194	203	213	212	214	220	223	226	227	229	227	227
	定期外	3,102	4,066	4,072	4,102	4,356	4,426	4,381	4,428	4,370	4,361	4,445	4,384	4,498	4,566	4,681	4,519	4,167	4,088
	合計	3,118	4,199	4,217	4,261	4,524	4,611	4,576	4,631	4,584	4,573	4,660	4,605	4,721	4,793	4,909	4,748	4,395	4,315
在来線	定期	3,957	4,846	4,840	4,851	4,784	4,750	4,703	4,688	4,659	4,628	4,612	4,604	4,618	4,651	4,709	4,736	4,689	4,683
	定期外	6,940	8,040	8,049	8,138	7,789	7,471	7,468	7,482	7,432	7,443	7,391	7,319	7,438	7,581	7,704	7,603	7,322	7,091
	合計	10,898	12,887	12,890	12,989	12,573	12,222	12,171	12,170	12,091	12,071	12,003	11,924	12,056	12,233	12,413	12,339	12,011	11,775
小計	14,016	17,086	17,107	17,251	17,097	16,833	16,747	16,801	16,675	16,645	16,664	16,529	16,778	17,026	17,323	17,088	16,406	16,091	
荷物運賃	5	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	0	0
合計	14,022	17,090	17,111	17,255	17,101	16,837	16,751	16,805	16,679	16,648	16,667	16,532	16,781	17,029	17,325	17,090	16,408	16,092	15,953

注1):表示単位未満は切り捨てです。

新幹線の概要

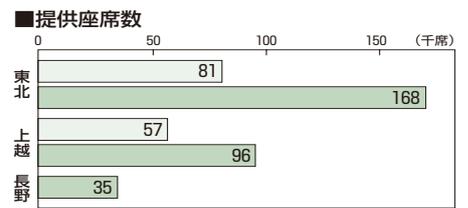
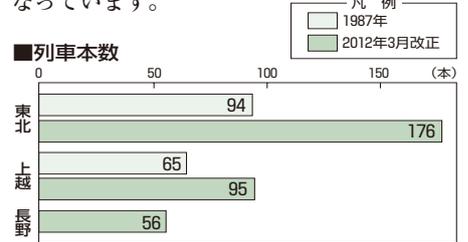
(2012年3月31日現在)

	東北新幹線	上越新幹線	長野新幹線(北陸新幹線)
開業日	大宮開業 1982年6月23日 上野開業 1985年3月14日 八戸開業 2002年12月1日 新青森開業 2010年12月4日	大宮開業 1982年11月15日 東京開業 1991年6月20日	1997年10月1日
営業キロ	東京～新青森 713.7キロ	大宮～新潟 303.6キロ (東京～新潟 333.9キロ)	高崎～長野 117.4キロ (東京～長野 222.4キロ)
駅数	23駅	9駅(大宮含まず)	5駅(高崎含まず)
最高速度	300km/h	240km/h	260km/h
運転本数	176本/日	95本/日	56本/日
列車キロ	7.4万キロ/日(東京～新青森)	2.5万キロ/日(大宮～新潟)	0.6万キロ/日(高崎～長野)
運転時間(最速達:下り)	東京～新青森 3時間10分(はやぶさ) 東京～仙台 1時間36分(はやぶさ) 東京～那須塩原 1時間08分(なすの)	東京～新潟 1時間37分(とき) 東京～越後湯沢 1時間29分(たにがわ)	東京～長野 1時間25分(あさま)

	山形新幹線	秋田新幹線
開業日	1992年7月1日 新庄開業1999年12月4日	1997年3月22日
営業キロ	東京～新庄 421.4キロ	東京～秋田 662.6キロ
駅数	10駅(在来区間)	5駅(在来区間)
最高速度	275km/h(130km/h福島～新庄)	275km/h(130km/h盛岡～秋田)
運転本数	33本/日	32本/日
列車キロ	1.2万キロ/日(東京～新庄)	1.9万キロ/日(東京～秋田)
運転時間(最速達:下り)	東京～新庄 3時間14分(つばさ) 東京～山形 2時間29分(つばさ)	東京～秋田 3時間50分(こまち)

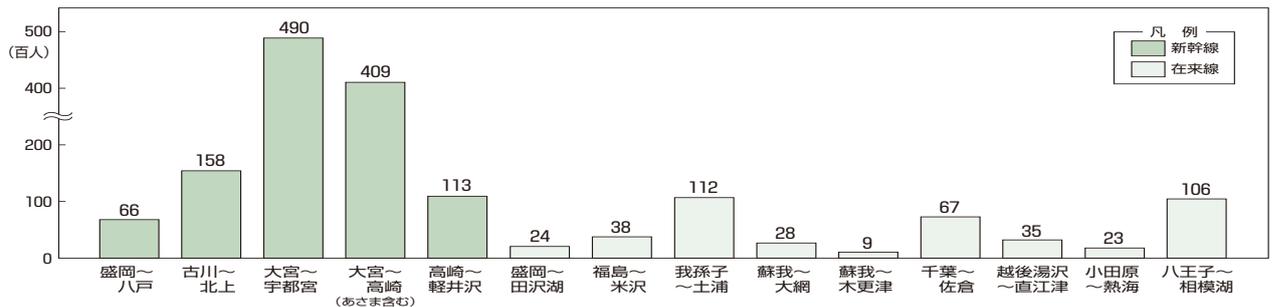
東北・上越・長野新幹線の列車本数と座席数(1日当たり)

JR発足時に比べ、列車の増発やオール2階建て新幹線「Max」の投入などにより座席数は、東北新幹線で約2.0倍、上越新幹線で約1.7倍となっています。



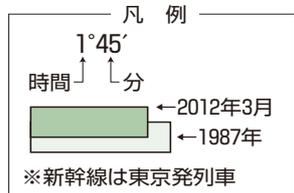
注: 提供座席数は上野～大宮間の上下計を示す。

主要区間新幹線および特急列車輸送量(2011年度 下り1日当たり)



主要都市までの所要時間(2012.3:下り最速達列車)

線区	区間	列車名	所要時間(2012.3)	所要時間(1987年)	短縮時間(分)
東北新幹線	東京～新青森(青森)	はやぶさ	3 ¹⁰	5 ³¹	(▲141)
		やまびこ～はつかり			
	東京～秋田	こまち	3 ⁵⁰	5 ⁰⁶	(▲76)
		やまびこ～たざわ			
	東京～盛岡	はやぶさ	2 ²⁰	3 ⁰⁹	(▲49)
		やまびこ			
	東京～仙台	はやぶさ	1 ³⁶	2 ¹⁷	(▲41)
やまびこ					
東京～山形	つばさ	2 ²⁹	3 ²²	(▲53)	
東京～新庄	つばさ	3 ¹⁴	4 ¹⁸	(▲64)	
	やまびこ～つばさ				
東京～酒田	つばさ～陸羽西線	4 ⁵⁷	5 ⁰⁸	(▲11)	
	やまびこ～つばさ～陸羽西線				
上越新幹線	東京～新潟	とき	1 ³⁷	2 ¹⁷	(▲40)
	東京～酒田	あさひ			
		とき～いなほ	3 ⁵⁵	4 ⁴⁷	(▲52)
	東京～富山	あさひ～いなほ			
とき～はくたか		3 ¹⁴	4 ¹³	(▲59)	
東京～金沢	あさひ～北越				
	とき～はくたか	3 ⁵¹	4 ⁵⁹	(▲68)	
長野新幹線	東京～長野	あさま	1 ²⁵	3 ⁰⁵	(▲100)
常磐線	上野～水戸	スーパーひたち	1 ⁰⁵	1 ¹³	(▲8)
中央線	新宿～松本	スーパーあずさ	2 ²⁶	2 ⁴⁹	(▲23)
		あずさ			
東海道線	東京～伊東	スーパービュー踊り子	1 ⁴⁴	1 ⁵¹	(▲7)
内房線	東京～館山	踊り子	1 ⁵²	1 ⁵⁴	(▲2)
		さざなみ			
外房線	東京～安房鴨川	わかしお	1 ⁴⁸	2 ⁰⁷	(▲19)



短縮時間(分)

● 主な特急列車の最高速度・表定速度(下り最速達列車基準)

(新幹線)

(2012年3月31日現在)

列車名	線名	区間	最高速度	表定速度
はやぶさ	東北新幹線	東京～新青森	300	213
とき	上越新幹線	東京～新潟	240	186
あさま	長野新幹線(北陸新幹線)	東京～長野	260	160
つばさ	山形新幹線	東京～新庄	275(130)	125
こまち	秋田新幹線	東京～秋田	275(130)	163

注):「つばさ」「こまち」の最高速度欄の()内は在来線部分を表しています。(単位:km/h)

(在来線)

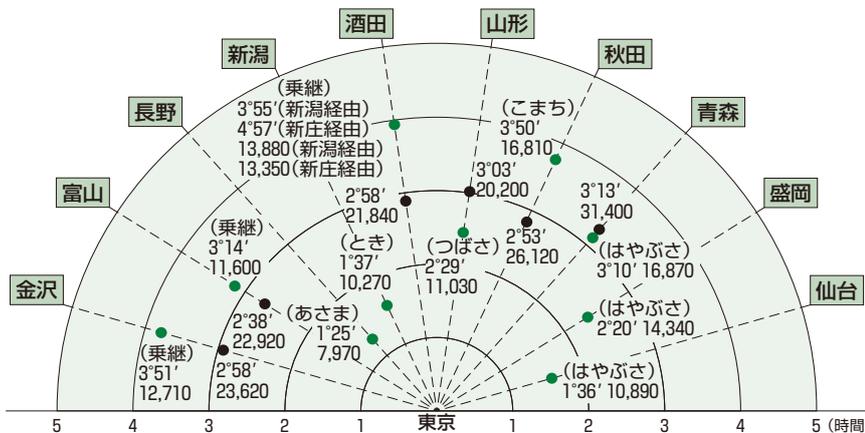
(2012年3月31日現在)

列車名	線名	区間	最高速度	表定速度
スーパーひたち	常磐線	上野～水戸	130	109
スーパーあずさ	中央線	新宿～松本	130	93
成田エクスプレス	総武・成田線	東京～成田空港	130	90
はくたか	上越・(ほくほく)・信越線	越後湯沢～(金沢)	160	103

注1): 線名、区間欄の()は、他会社線であることを示しています。(単位:km/h)
 注2): 表定速度は、目的地までの所要時間に対する速度です。
 表定速度 = (距離 "km" × 60) ÷ (所要時間 "分")

● 東京・主要都市間の交通機関別所要時分・運賃

(2012年3月31日現在)



凡例
 ● 鉄道利用 上段 所要時分
 ● 航空利用 下段 運賃 (円)

注1): 鉄道の所要時分は、東京からの最速列車の時分。金沢、富山、酒田、山形、秋田、青森は、新幹線+在来線の指定席特急料金と通常の航空運賃を使用しています。

注2): 航空の所要時間は次の時間を考慮しています。

東京～浜松町・
 浜松町～羽田空港 33分 (含む乗換移動時分 5分) 53分
 搭乗待ち時分 15分
 飛行所要時分
 着地待ち時分/移動時分 25分
 各空港～各駅
 料金はアクセス料金を考慮しています。
 東京～浜松町 150円
 浜松町～羽田空港 470円
 各空港～各駅までを加算

注3): 航空運賃は、「航空保険特別料金」を含んでいません。

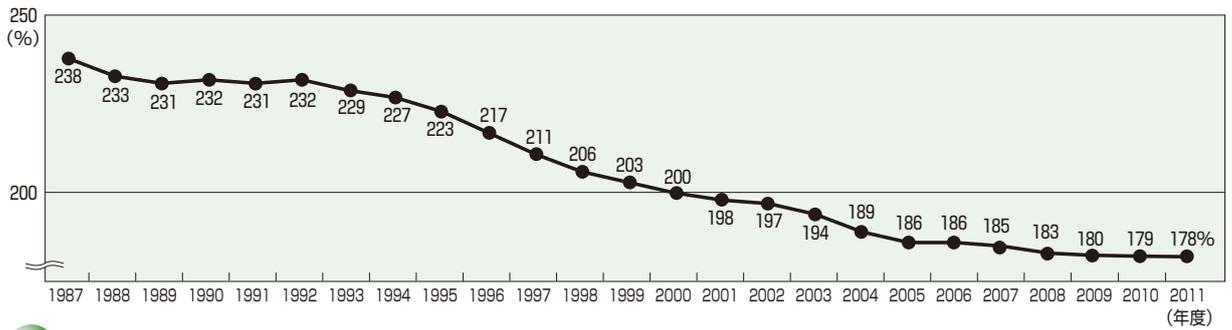
● 首都圏主要線区の輸送状況(ピーク1時間)

(2011年度)

線区	区間	輸送力	運転時隔	輸送量(人)	乗車効率(%)
東海道線	川崎～品川	13両×19本	3'00"	34,432 (人)	186
横須賀線	新川崎～品川	13両×10本	6'00"	18,640	195
山手線	外回り	上野～御徒町	11両×25本	40,700	200
	内回り	新大久保～新宿	11両×24本	39,072	163
中央線	快速	中野～新宿	10両×30本	44,400	193
	緩行	代々木～千駄ヶ谷	10両×23本	34,040	90
宇都宮線	土呂～大宮	13両×14本	4'30"	25,668	170
高崎線	宮原～大宮	13両×14本	4'30"	25,298	191
京浜東北線	南行	上野～御徒町	10両×26本	38,480	194
	北行	大井町～品川	10両×26本	38,480	183
常磐線	中電	松戸～北千住	13両×10本	18,040	175
	快速	松戸～北千住	15両×9本	19,980	170
	緩行	亀有～綾瀬	10両×24本	33,600	167
総武線	快速	新小岩～錦糸町	13両×19本	35,340	177
	緩行	錦糸町～両国	10両×26本	38,480	201
南武線	武蔵中原～武蔵小杉	6両×25本	2'20"	21,000	193
武蔵野線	東浦和～南浦和	8両×14本	4'30"	15,680	187
横浜線	小机～新横浜	8両×19本	3'00"	21,280	184
根岸線	新杉田～磯子	10両×13本	4'30"	19,240	171
五日市線	東秋留～拝島	6両×5本	12'00"	4,440	152
青梅線	西立川～立川	6両×3本 10両×13本	3'30"	21,904	145
埼京線	板橋～池袋	10両×20本	3'00"	28,000	198
京葉線	葛西臨海公園～新木場	8両×6本	3'00"	28,984	175
		10両×15本			
首都圏主要線区平均					178

※運転時隔=ピーク1時間の主な運転間隔

● 首都圏の朝通勤ピーク時の混雑率推移



● 首都圏の通勤ライナー運転線区

(2012年3月31日現在)

線名	愛称名	区間	本数		運転開始日
			1987.4	現行	
東海道線	湘南ライナー	東京(品川) ↔ 小田原(平塚)	6	17	1986. 11. 1
	おはようライナー新宿	小田原 → 新宿	0	3	2002. 12. 1
	ホームライナー小田原	新宿 → 小田原	0	2	2002. 12. 1
宇都宮線(東北線)	ホームライナー古河	上野 → 古河	0	2	1988. 7. 6
高崎線	ホームライナー鴻巣	上野 → 鴻巣	0	4	1988. 7. 6
総武線	ホームライナー千葉	東京(新宿) → 千葉	0	4	1985. 3. 14
横須賀線	おはようライナー逗子	逗子 → 東京	0	1	1990. 3. 10
	ホームライナー逗子	東京 → 逗子	0	1	1990. 3. 10
中央線	中央ライナー	東京(新宿) ↔ 高尾(八王子)	0	6	2001. 12. 1
青梅線	青梅ライナー	東京 ↔ 青梅	0	4	2001. 12. 1

注1): 湘南ライナー、中央ライナーおよび青梅ライナーは朝と夜運行便があります。

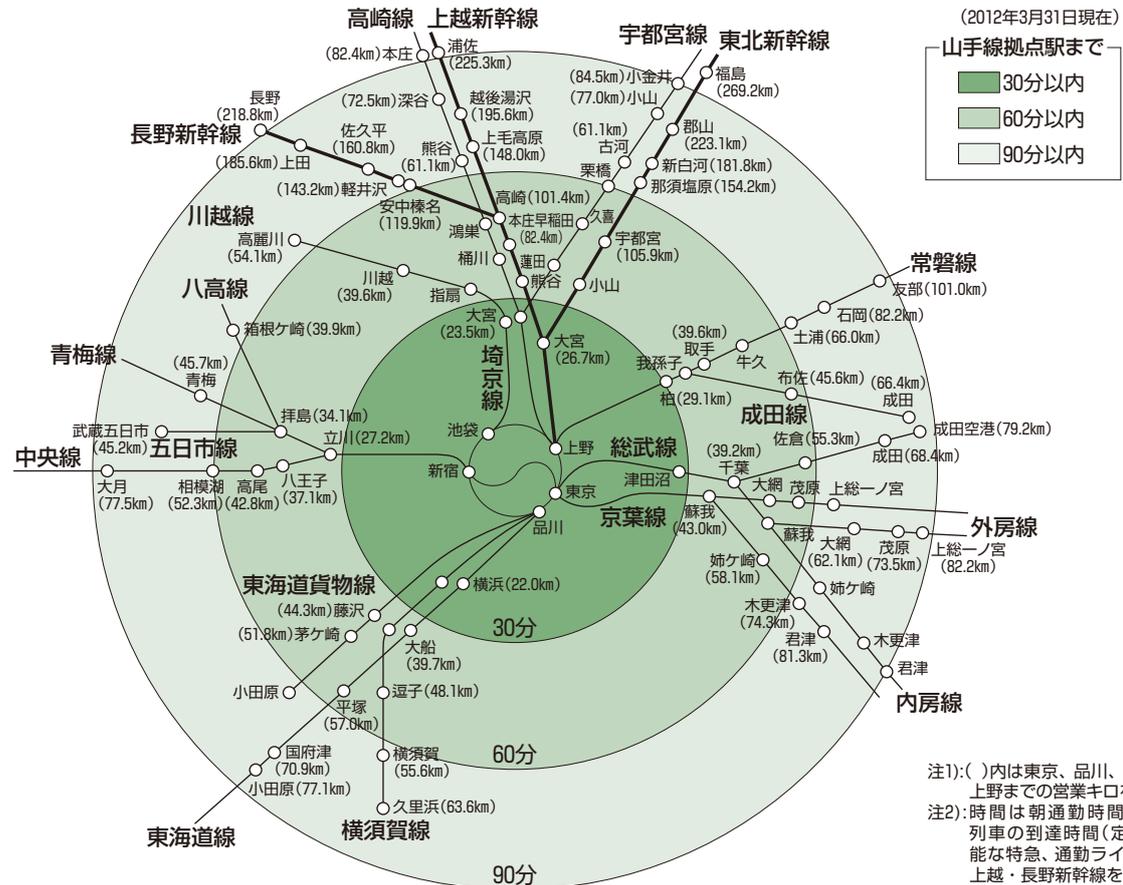
注2): 湘南新宿ライナーは、2002.12.1におはようライナー新宿、ホームライナー小田原に愛称名を変更しました。

注3): おはよう(ホーム)ライナー高尾、おはよう(ホーム)ライナー青梅は、2001.12.1に中央ライナー、青梅ライナーに愛称名を変更しました。

注4): 1987.4当時、宇都宮線(東北線)はホームライナー大宮5本、総武線はホームライナー津田沼5本を運転していました。

● 首都圏時間距離帯別線路網図

(2012年3月31日現在)



2012年度鉄道輸送に関する計画

	輸送量の見通し	
	輸送人員	輸送人キロ
新幹線	92百万人	19,717百万人キロ
在来線	6,074百万人	108,009百万人キロ
計	6,151百万人	127,727百万人キロ

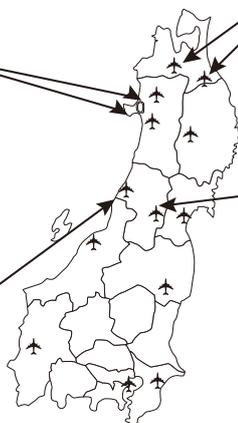
	列車の運行量	
	列車キロ	車両キロ
新幹線	44百万キロ	490百万キロ
在来線	221百万キロ	1,772百万キロ
計	264百万キロ	2,262百万キロ

注)：新幹線と在来線とを乗り継ぐ場合があるので、輸送人員の合計値は新幹線・在来線の単純合計値とは一致しません。

他交通機関との比較

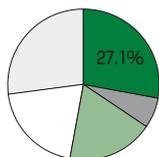
2011年度(東京発着)JR対航空機の輸送実績

- ・ JRは、東京・横浜・八王子・大宮各支社内発着の実績(局ブロック表より集計)
- ・ 航空機は、羽田発着の実績
- ・ JR、航空機とも上下計
- ・ シェアは、JR:航空機。()内は、2010年度の数値
- ・ 前年比、'87年比の単位は%



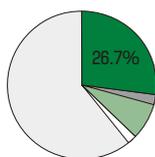
国内鉄道事業におけるシェア

営業キロ



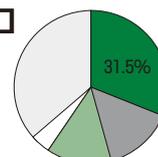
	営業キロ	
	km	%
JR東日本	7,526.8	27.1
JR東海	1,970.8	7.1
JR西日本	5,012.7	18.0
その他JR	5,476.7	19.7
私鉄等	7,809.2	28.1
合計	27,796.2	100.0

輸送人員



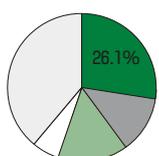
	輸送人員	
	百万人	%
JR東日本	6,088	26.7
JR東海	510	2.2
JR西日本	1,776	7.8
その他JR	463	2.0
私鉄等	13,956	61.2
合計	22,793	100.0

輸送人キロ



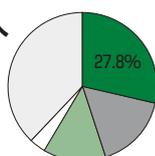
	輸送人キロ	
	百万人キロ	%
JR東日本	126,959	31.5
JR東海	55,317	13.7
JR西日本	54,442	13.5
その他JR	13,692	3.4
私鉄等	152,731	37.9
合計	403,141	100.0

車両キロ



	車両キロ	
	百万キロ	%
JR東日本	2,268	26.1
JR東海	1,145	13.2
JR西日本	1,305	15.0
その他JR	490	5.6
私鉄等	3,469	40.0
合計	8,677	100.0

旅客運輸収入



	旅客運輸収入	
	10億円	%
JR東日本	1,640	27.8
JR東海	1,072	18.2
JR西日本	720	12.2
その他JR	205	3.5
私鉄等	2,252	38.2
合計	5,889	100.0

- JR東日本
- JR東海
- JR西日本
- その他JR
- 私鉄等

2010年3月期または3月期末
 注1)：営業キロは貨物専用線を含みません。
 注2)：車両キロは機関車、貨車を含みません。
 注3)：東京モノレールは私鉄等に含まれます。
 注4)：端数処理の関係上、合計値が合わない場合があります。
 出典：国土交通省「平成21年度鉄道統計年報」